

# 平成七年度一般会計予算は 35億6,400万円

三月議会で平成七年度の村予算が決まりました。一般会計では二〇・六割減の三五億六、四〇〇万円。これは前年度に総合体育館建設という大プロジェクトがあったためです。国民健康保険・家畜診療所・水道事業・下水道事業・老人保健・総合体育館等用地先行取得事業の六つの特別会計は、二二億二、九七四万円。一般会計と特別会計の総予算規模は、五七億九、三七四万円になりました。

限られた財源の中で、町制施行に向けて快適な生活環境をつくるための社会資本整備、地域経済の振興など従来の重点施策を継続するほか、保健福祉事業の推進やスポーツ・文化の振興などを目指した予算となっています。

## 平成七年度施政方針



浅見 村長

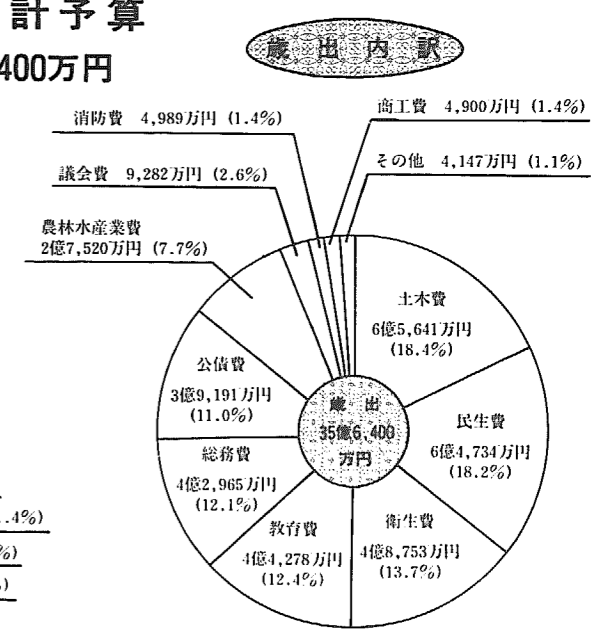
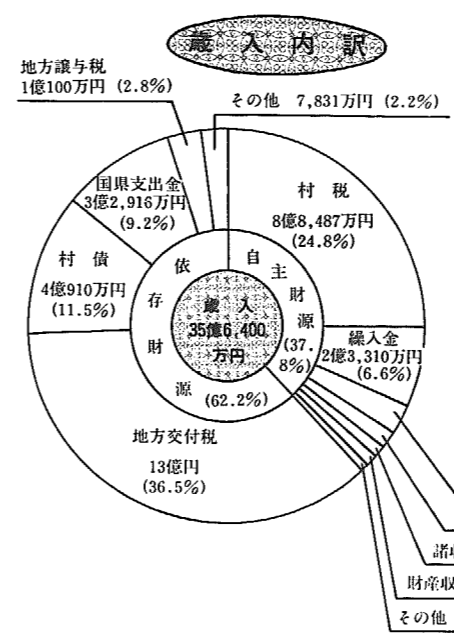
昨年九月に横越村の人口が一人を突破いたしました。二月末には一万九千人を数えるに至りました。いやが上にも、町への気運が高まったと認識を深めているところであります。これも議員各位をはじめ村民のご協力を得ながら、良い村づくりをめざして色々な施策を講じてきた結果、漸く町の夢が射程内に

入ったと判断するものであります。従いまして町制の施行を平成八年十月一日に目標を置くこととした次第であります。去る二月には庁内全部局からなる「町制施行プロジェクトチーム」を発足させ準備活動に入っております。

戦後五十年という大きな節目を迎え政治改革論議とともに、地方分権論議の高まりに伴い、地方行政におきましても変革刷新の声は、時の趨勢であると思うのであります。特に地方分権は地方の自主性をもって自らの

- ### 重点施策
- 1 新たなまちづくりの推進（国道49号歩道メインストリート整備事業・土地利用計画・都市計画づくりの推進）
  - 2 農業の振興（農業構造改善事業・水田営農活性化事業）
  - 3 生活環境整備の推進（全村下水道事業の推進・一般廃棄物処分場建設）
  - 4 保健福祉事業の推進（健康づくりの推進・検診の推進・老人福祉対策の推進）
  - 5 商工観光の振興（商業活性化対策・河川公園の整備）
  - 6 スポーツ・文化の振興（スポーツ・レクリエーション・文化活動）

## 一般会計予算 35億6,400万円



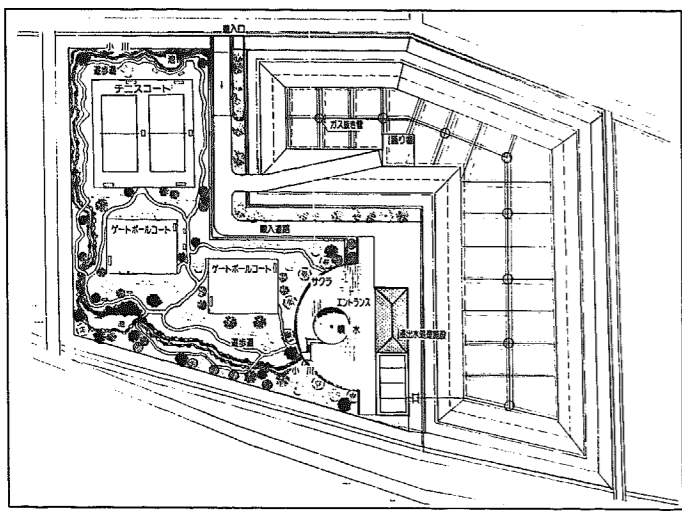
### 平成七年度予算一口メモ

(2/28現在人口 一〇、〇九〇人) ( ) は前年度

- 住民一人当たりが負担する税金(村税) 八七、六九八円(八七、一一四円)
- 住民一人当たりに使われるお金 三五三、一一二円(四五六、七四七円)
- 住民一人当たりの借入金 四〇、五四五円(二三九、〇〇九円)
- 住民一人当たりの返済金 三九、八四八円(三一、三九七円)

### 歳出予算の性質別内訳

歳出	35億6,400万円 (100%)
人件費	10億2,449万円
扶助費	1億1,700万円
公債費	4億207万円
計	15億4,356万円
義務的経費	(43.3%)
物件費	5億47万円
維持補修費	1億1,738万円
補助費等	2億7,082万円
積立金	3,257万円
投資及び出資金貸付金	2,481万円
繰出金	3億2,921万円
予備費	228万円
計	12億7,754万円
その他	(35.9%)
建設事業費	7億4,290万円 (詳細別掲)
投資的経費	(20.8%)



一般廃棄物最終処分場計画平面図

こんな事業に使われます  
投資的事業の内訳  
7億4,290万円  
(単位: 万円)

- 交通安全施設(カーブミラー、ガードレール等)、防犯灯設置 576
- 中央保育園大規模改修、双葉保育園フェンス工事、沢海保育園ガス切替工事 5,218
- 一般廃棄物最終処分場建設等 25,653
- 地盤沈下対策、県宮かんがい排水対策、農地防災排水、営農活性化排水対策、平山区域先進型農業基盤整備 11,138
- 国道49号歩道整備、阿賀野川河川公園整備、排水路改修、村道新設改良 24,218
- 消防施設整備、消防ポンプ積載車購入 770
- 小学校グラウンド改修、スクールバス購入、村民プール改修、小中学校施設整備等 6,717

